

DAISUKE

笑顔の力でこのまちを変える!
高齢者福祉とプレゼンテーションの
専門家が、本気でまちの未来を考える

リアルとオンラインを駆使した
新しい「見える政治」へ

山口だいすけ
東かがわ市議会議員

47
sai
—討議資料—

山口だいすけの活動に密着!

2期目の歩み
議員活動と3つの政策

あなたは一体何者?
議員活動を支える7つの柱

大学生と歩いた3年間
若者が夢を見るまち



現役介護職議員が、まちを変え、社会を変え、
そしていつか国をも変える

「政治と介護を紡ぐ会」発足



ホームページ

現役介護職議員が、まちを、社会を、国を変える

「政治と介護を紡ぐ会」発足

明日、急に介護の世界は変わらない。
2025年までに、介護を変える力もない。
でも諦めたら厳しい状況は変わらない。
だから、2040年までには、介護を変える。

東かがわ市について、現役介護職の私が議員になつたことで、制度改正や補助事業の実施など現場の声が届くようになつてきました。でも根本になる介護保険は国が定めた規則だけではどうしても限界があります。そこで私は全国の仲間と一緒に繋がりたいと考えました。ナホでオンライン会議が普及したのも、大きな後押しとなりました。こうしたところを届けることができるか考えていました。仲間の1人がこう言いました。

どうしたらもっと多くの人にこの想いを届けることができるか考えていました。仲間の1人がこう言いました。

そうだ、本を書こう!

1年以上にわたるオンラインを使つた執筆会議へを経て、2021年10月に共著『介護職よ、地方議員を目指せ!』が出版されました。

「燈照隅方燈照國」(いつとうしょくううばんとうしきう)。この言葉は、1つの灯火だけでは隅しかららせないが、その灯火が万という数照葉になると国中を照らすことができるという意味の言葉です。

東かがわ市で高齢者介護の仕事を25年務めてきました。介護保険が始まると前からこの業界に携わっていましたが、本当に危機感を感じています。それは次の2つです。

- ①人口減少による職員の雇用が難しくなる
- ②国に声が届いていないため、介護保険が良くならない

まちの未来を考えた

1年(令和3年)5月25日(火曜日)
午後
午前
(アサヒ)
介護職出身の議員仲間を
現役ケアマネ 岡崎市議、白川町議ら「現場の声届けて」
現役ケアマネ 岡崎市議、白川町議ら「現場の声届けて」

「政治と介護は密接に関わっています。私たちは国や行政で決められたことを当たり前のように受け入れてきます。その判断に、私たちの声関係あることなのでしょうか。しかし、具体的なシーンは浮かんできません。そもそも、私たち介護職に政治は関係あることなのでしょうか。私たちは国や行政で決められたことを組み入れられることを実感値として持てる人はほとんどいません。なぜなら、私たちは関わり方すら知らないからです。」

本のはじめにこんな言葉を書きました。

だから本を出版したと同時にこの本を読んで何かを感じた人を受け入れる場所を作ろう。同時にうつ病やうつ病の原因となる言葉が自然と出てきました。一つの灯火を万にしていく活動です。

介護職の主な団体
会員数 組合率 (割合)
日本医師会 17万3000人 2.1%
日本看護協会 76万人 47%
日本薬剤師会 10万4000人 35%

介護
日本介護安健専門会 3万2000人 4% おじ
日本介護福祉士会 4万1000人 2% おじ
全国老人高齢者障害者支援協議会 1万6000人 1% おじ

介護職よ、
地方議員を目指せ!
介護現場を変えるために伝えたいこと
介護の仕事がついに見える!
介護の仕事で誰もが安心して暮らせる
現役介護職員が
議員になつたら
未来が変わった!
株式会社ともあ

介護現場の声や想いを国へ届けるために、1人の市議会議員では出来ることに限界があります。しかし、志を同じくする仲間が全国にできて、各地でその声をあげていくことが出来たら、小さな声が大きな声となり、国に届けられるはずです。その時にこそ本当に必要な介護施策が実現すると信じています。



5人の著者 左より(カッコ内は現在も勤務している介護・福祉職種)
・愛知県 岡崎市議会議員 前田 れいこ (ケアマネジャー)
・東京都 江戸川区議会議員 神尾 てるあき (障がい者ヘルパー)
・千葉県 船橋市議会議員 宮崎 なおき (ケアマネジャー)
・香川県 東かがわ市議会議員 山口 だいすけ (ケアマネジャー)
・岐阜県 白川町議会議員 梅田 みつよ (ケアマネジャー)

社会を変え、国を変える

写真:近藤浩紀

本を出版して半年間、オンライン会議を続けながら組織の立ち上げに届ける。そしてそのための仲間を掘し、応援し、支援していく。既に「政治と介護を紡ぐ会」が立ち上げていた「ケアマネジャーを紡ぐ会」と連携して、「政治と介護を紡ぐ会」が誕生しました。

2022年4月22日、東京で設立に際し、シンポジウムを開催しました。リアルとオンラインの併用で開催した会には多くの政治家や介護職、メディアが集まってくれました。今回パネラーとしてご登壇いたしました沖縄県浦添市長松本哲治様、衆議院議員一谷勇一郎様は共に介護仕事をしてきた方達です。1冊の踏み出しが、それぞれの想いを紡ぎ、新たな出会いを生み、夢の実現へと歩を進みました。そんな1日でした。

政治家を目指すあなたへ

これから地方議員へ立候補を考えている皆さんへ。

自分の夢や希望を声に出してください。

その言葉が、あなたの周りの人を巻き込む「力」になります。その言葉が、あなたの住むまちを変え、社会を変え、やがて国をもえていく「力」になります。

苦しい時、挫けそうな時、あきらめそうな時、自分の夢や希望を声に出して下さい。

その言葉が、あなたの心を奮立てさせる勇気という「力」になります。

この「力」こそ、政治家が持ついちばん大切な「志」となります。私達はそんな志を持つあなたを支えていきたい。

パネルディスカッション終了後の質疑応答。
来場の参加者から現場の本音がいくつも出てきました。



皆様の応援のもと2期7年の市議会議員として、これまで仕事をさせていただきました。著書にも書きませんでしたがこの7年間、多くの取り組みをしてきましたが、ただ他の仲間の活動を知ることで、まだまだ変わっていましたがこの7年間、多くの仲間と一緒に活動を知ることで、まだまだ変えていけることも知りました。同時に隣接するさぬき市、香川県、国と連携していくなければ変えることが出来ない事があることにも気づきました。これからも福祉の専門家として将来に渡つて東かがわ市で安心・安全な生活ができるよう政策提言を訴えてまいります。県内を含む全国の仲間と連携していくことで、まちを変え、社会を変え、いつかは国を変える。そんな仕事ができる政治家として頑張っていきたいと思いま

全国から集つたパネラーの皆様



沖縄県浦添市長
松本 哲治 様



明治安田生命保険相互会社
佐々木 章 様



衆議院議員
一谷 勇一郎 様



厚生労働省
諏訪林 智 様



政治と介護を紡ぐ会

事務所:

〒133-0057
東京都江戸川区西小岩4-2-11-101
TEL:0120-940-257

設立日:2022年4月22日



公式サイトはこちら



3年間の活動

デジタルに強い講員へ

みんなの夢を政策に



「デジタル」を普及していくつつ、行政のDX（デジタルトランスフォーメーション）や、子どもたちのタブレット学習（GIGAスクール）の推進に努めていきたいと思います。

業から世界は大きく変わりました。思うような外出や活動ができなくなり、オンラインが特別なものから当たり前となつた現在、少しでも最新技術を学ぼうと考え、オンライン配信に関するスキルを磨いてきました。その結果、今年開催されたオンラインラインセミナー「コンテストでは全国大会にも出場し、あわせてオンラインセミナーの指導やトレーナーインセミナーの指導やトレーナー資格を取得するなど様々なスキルを身につけることが出来ました。

この3年間で培ってきた経験を活かし、若者から高齢者まで、誰もが恩恵を受けられるよう「人に優しい

市民の皆様からいただいた夢や希望、お悩みなどを一緒に考え方にしていただくための一歩を踏み出します。そのためには、地域や社会の課題を解決するための政策立案や実現に向けた取り組みを通じて、地域社会の発展と市民の暮らしをよりよくしていきたいと考えています。

選挙のときだけでなく、継続して街頭演説を行っています。

| | | |
|---|-----------|-----------------|
| 月 | 7:30~8:00 | セブンイレブン湊店さま前交差点 |
| 火 | 8:00~8:30 | 引田IC北交差点 |
| 水 | 8:00~8:30 | ローソン三本松店さま前交差点 |
| 木 | 8:00~8:30 | マクドナルドさま前交差点 |



3年間で行った一般質問

| | |
|----------|--|
| 2019年6月 | 子どもたちが安心して遊ぶことのできる環境整備を 認知症高齢者の一人歩き対策について 所信表明について |
| 2019年9月 | 広域避難所に個別の避難所運営マニュアル作成を ゴミ出し困難な世帯への個別回収制度の創設について 子どもを取り巻く英語環境の充実について |
| 2019年12月 | 災害対策のため旧校舎の保存活用や民間施設との連携を 地域猫運動の取り組みについて |
| 2020年3月 | 「性の多様性を認め合うまち、東かがわ市」を目指して 東かがわ市ホームページのさらなる向上を |
| 2020年6月 | 観光基本計画の優先度を明確にするとともに見直しの必要性について 新型コロナウイルス感染症への市独自補助の現状と今後について |
| 2020年9月 | 地域包括支援センターの業務委託について オンライン会議の開催について |
| 2020年12月 | 将来に向けた介護事業維持について 東かがわ市ホームページ改修の進捗について |
| 2021年3月 | 跡地活用や地域事業に対する住民との連携や正しい情報提供について 南海トラフ巨大地震や災害に備えた防災、減災について 外部連携や東かがわ市わくわく課の取り組みについて デジタル推進室の展開について |
| 2021年6月 | 新しい生活様式に対応した市内の学校対抗競技大会の開催を 乳幼児の心の発達を守るために透明マスクの支給を |
| 2021年9月 | VR和三盆資料館の開館を |
| 2021年12月 | コロナ対応に悩む利用者やその家族に支援の手を 地域猫活動の支援について～野良猫による被害を減らすために～ 「子ども・若者まちづくり事業」の実現に向けて |
| 2022年3月 | 市のホームページはどう変わる 地域包括支援センターの現状と今後について |

3つの政策

笑顔

子どもたちには笑顔を

いじめられっ子で運動音痴。対人恐怖症だったから分かる一緒に笑って暮らすことの大切さと喜び。そんなふうに、子どもたちが笑顔で暮らせるまちづくりを目指します。

<今期実現した主な事業>

乳幼児の心の発達を守るため、
市内こども園等で働く職員用の**透明マスクを支給**

安心

高齢者の皆様には安心・安全を

20年以上高齢者福祉の最前線で働いてきたからこそ分かるこのまちの未来と課題。今が良かったらいいではなく、数十年先の未来まで安心して暮らせるようなまちづくりを目指します。

<今期実現した主な事業>

市内の福祉・医療・介護事業所及び、東かがわ市民でこれらの仕事に携わる従事者的人へ**支援金を支給**

楽しい

全ての世代がこのまちを楽しいと思い、笑顔になる

このまちに関わる全ての人が、まちの未来を「任せ」にせず「自分ごと」として考え、意見を言い合う。最後は笑顔で一致団結して前に向かって進んでいく。そんなまちづくりを目指します。

<今期実現した主な事業>

大学生とともに性の多様性を認め合うまちを目指し政策提言を行い、
東かがわ市**パートナーシップ宣誓制度を導入**

次の世代も笑顔あふれるまちであるために
子どもの将来の夢、第1位を政治家に！

政治家はいつから子どもたちがなりたくない、親がならせたくない職業になったのでしょうか。

政治家と言われて頭に浮かぶのは不正、汚職、お金に汚い、年寄りが多い…多くはこんなイメージだと思います。

私はビジョンとして「子どもの将来の夢、第1位が政治家になる」を掲げています。

この夢を実現するためには、**子どもたちが憧れる姿**を見せ続ける必要があります。

そして、保護者を含む大人たちに対して、もう一度政治に対する**信頼を取り戻す**必要があります。

憧れも、信頼も得られなくなったのは、他の誰でもない、**現役の政治家の責任**です。

山口だいすけは、「**真摯であること**」を軸とし、行政と市民を繋ぐかけ橋になるため『マネジメントの実践』を続けます。

全ての人が「笑顔」になるために。なにより、未来のためのビジョンを叶えるため、これからも働き続けることを**お約束します**。

学生を受け入れる

若者の声をもつと聞きたい。2020年より春と夏の長期休暇を使って行う大学生インターンシップを東讃地域の議員として初めて行いました。これまで計5回、延13人と一緒に活動しています。

あわせて学生たちの企画でもある未来国会・未来自治体プレゼン大会も積極的にサポートをしています。自らが考えたテーマをどう表現し伝えていくのかを指導しながら、政治家の自分であれば何ができるかを考えています。この活動を通して、学生と一緒に取り組んだLGBT問題では、一般質問も一緒に考えました。その結果東かがわ市でパートナーシップ宣誓制度が導入されるなど、若者の声が形になる姿を見せることも出来ました。

これからも若者世代が政治に关心を持てるよう、積極的に若者と関わる活動に取り組んでいきたいと思います。



2020年3月

初めてのインターンシップ受け入れ



2020年8月

街頭演説にも挑戦!この後全員話しました。



2021年3月

薦を語るときは二二が一番

大学生と歩いた3年間 若者が夢を見るまちへ



「言っただろう、夢は口にしたら叶うって」一本の相談から始まったキセキの始まり



10

まく肺を温めすぎなくて、おひるいんの活動を観る



10

若者の未来を築くため、多くの方にお話を聞きに行きます。

2021年、1人の学生が私のもとを訪れたことがきっかけで引田地区で海賊船を作るという夢のプロジェクトが実現しました。

最初の相談は「海賊船を作つて無人島に行き、旗を立ててみたい」というものでした。話を聞いたときに頭をよぎったのは「難しいけど本当にできるのか?」というものでした。それくらい話を聞いたときは、時間もなく、資金も材料のあてもない状態でした。でも「やりたい」という本気の熱意がそこにありました。

僕は常口頃から、「夢は□に出せば必ず叶う」と言い続けています。そんな僕にとつて、笑いながらではなく、本氣で夢を語った人の想いに応えることはごく当たり前のこと。だから□にした言葉は自然と「いいね、やってみよう」としました。

その時に僕が誓ったのが次の2つ「頼られたら、手を出そう」「こうすれば良くなると思った時は、準備はしても□を出さないようにする」です。いつも助ける用意はしても、人の夢は奪われない。僕が□を出せば、それは純粋に若者が描いた夢ではなくなると考えたからです。

そうやつてこのプロジェクトを見守つきました。これからも今回の活動のように若者が夢を見るまち作りを目指していきます。

夢の実現をサポート

議員活動を支える「7つの想い」

①介護・福祉の声を届ける



施設に入っていた大好きなじいちゃんと思い出の一枚

地元の老人保健施設で相談員として勤務。退職後ケアマネジャーの事業所を開設し、高齢者介護の仕事をしてきました。現場の声が届かなければ今元気な人がいつか支えが必要なときに頼る場所がなくなる。そのために声をあげ続けています。

また2022年4月より就労継続支援B型事業所を運営するNPO法人の理事長に就任し、障害者福祉についても専門的に取り組み始めました。きれい事ではなく、本当の意味で福祉を語ることのできる介護・福祉の専門家議員として、これからも努力していきます。

居宅介護支援事業所のみ 代表
NPO法人ASAの会 理事長
ケアマネジャーを紡ぐ会 相談役
東かがわ市居宅介護支援専門員等連絡協議会 顧問
福祉委員(向良自治会)

②心に響く言葉を紡ぐ



東かがわ市しあわせづくり講師団 講師
2021セミナーコンテストグランプリ ファイナリスト(全国大会決勝戦出場)

言葉を届けるのが仕事である以上、伝え方や言葉の選択、それを生み出す語彙力が大切です。対人恐怖症で人と話せなかった過去があるからこそ、誰よりも言葉を紡ぐための学びを続けています。

③徹底した相手目線



愛読書:ドラッカーの「マネジメント」
高校生・大学生を対象に面接・プレゼン発表を指導

マネジメントの原則でもある「顧客は誰か」。全ての行動は自分のためではなく、常に相手のために行わなければいけません。そのマインドを人に伝えることで、自分の活動に落とし込んでいきます。

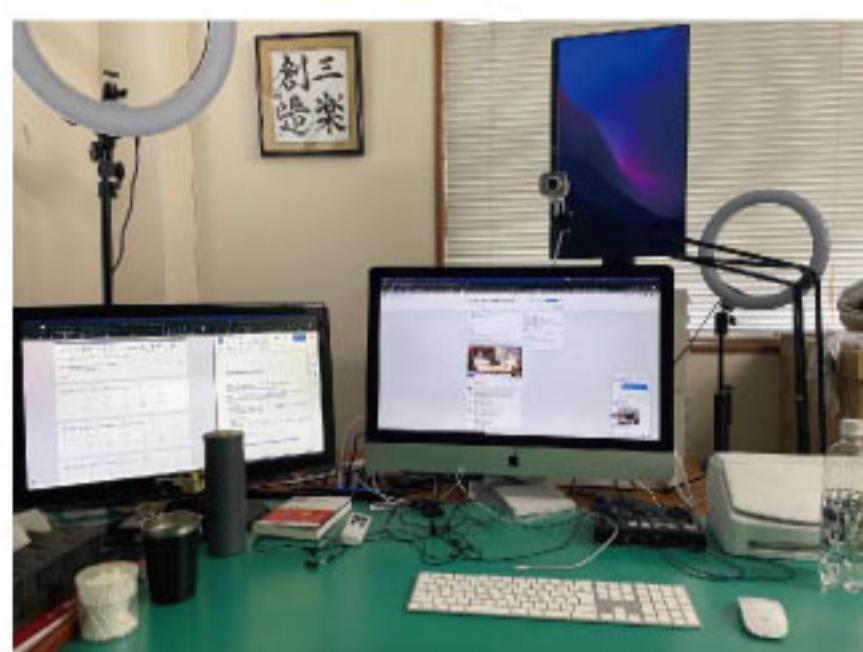
④お悩みごとに寄り添う



ソーシャルワーカーとして寄りそう
個性心理学認定カウンセラーとして個性を大切にしていく

良かれと思って必要以上に手を出すのではなく、相手の心に寄り添いながら必要なタイミングで必要な支援を適切に行う。介護で学んだ依存ではなく自立支援を目標に課題解決に向かっていきます。

⑤人に優しいデジタルを推進



ライブ配信やホームページの作成
オンラインセミナーの運営サポート・トレーナー

高校生の時から始めたパソコン歴は、30年を超えた。オンラインの可能性を誰よりも体験してきたからこそ、誰もが過ごしやすい未来を作るためにも、オンラインを使った取組みやDXを推進していきます。

⑥次の世代を育てる



総合型地域スポーツクラブとらまるクラブONLY・ONE 会長を引き継ぐ
大学生インターンシップを受け入れ、政治を身近にする取り組みを実施

いつまでも自分が責任者をしていると新しい風が入ってきません。行動を起こした人間の最大の義務は活動の引継です。自分たちがいなくなつた後でもその活動が続していくために、次世代の育成を行っていきます。

⑦笑顔の連鎖を広げる



バルーンアートで笑顔の連鎖を生み出す
議員活動の楽しさを伝えて、こどもに憧れる姿を見せる

自分だけが楽しくなっても未来には繋がりません。誰もが喜んで、すすんで、笑顔になって動いていく。そんな未来を夢見て、笑顔の連鎖を広げていきます。笑顔の力こそが、まちを変える原動力です。

人生のミッションは
三楽創造「自分が楽しく、皆が楽しく、未来が楽しい」



「どうせ、何も変わらない」

こう思ってる人は全国に大勢いると思います。私もその一人でした。
特に介護職は数年ごとの法改正で二転三転する職業です。利用者様のために…
そう思って取り組んでも心が折れそうになるも多いと思います。

政治家は分かってくれない。

だったらもう自分でやるしか無い

そう思って政治家に立候補して7年が経ちました。

専門職が関わることで変えられることがある。

その思いと現実を多くの人に知ってほしい。

そんな同じ想いを持って活動する5人の仲間が集まり、話し合った結果生まれたのがこの書籍です。
多くの方に手にとってほしいと思います。

一燈照隅万燈照国

(いっとうしょうぐうばんとうしょうこく)

一つの灯火だけでは隅しか照らせないが、その灯火が万という数になると国中を照らすことができる。
この書籍があなたの心に火をともし、やがて多くの仲間が生まれ世界を照らす一助になることを祈っています。



2021年10月30日 出版

著者:宮崎なおき, 梅田みつよ, 神尾てるあき, 前田れいこ, 山口だいすけ

出版:株式会社ともあ

写真:近藤浩紀

お気軽に
ご相談下さい。

【発行/連絡先】

〒769-2701

香川県東かがわ市湊1104-3

山口だいすけ後援会 事務局

Tel:0879-25-0575

携帯:090-9456-3715

URL:<https://giin.daisuke.yamaguchi.jp/>

e-mail:info@daisuke.yamaguchi.jp



ホームページ

山口だいすけ後援会の募集

こんな取り組みをしていきます。是非応援して下さい!

- ・このまちを住みやすくしたい
- ・介護現場を知る議員を応援したい
- ・一緒に政策を考えていきたい
- ・夢や希望を形にしていきたい
- ・広報紙をこれからも送ってほしい
- ・とにかく山口だいすけを応援したい

申込みフォーム

